



Firepower セキュリティ アプライアンスの概要

- [Firepower セキュリティ アプライアンスについて \(1 ページ\)](#)
- [シャーシヘルスのモニタリング \(3 ページ\)](#)

Firepower セキュリティ アプライアンスについて

Cisco Firepower 4100/9300 シャーシは、ネットワークおよびコンテンツセキュリティソリューションの次世代プラットフォームです。Firepower 4100/9300 シャーシはシスコアプリケーションセントリック インフラストラクチャ (ACI) セキュリティ ソリューションの一部であり、拡張性、一貫性のある制御、シンプルな管理を実現するために構築された、俊敏でオープン、かつセキュアなプラットフォームを提供します。

Firepower 4100/9300 シャーシ は次の機能を提供します。

- モジュラ シャーシベースのセキュリティ システム：高いパフォーマンス、柔軟な入出力設定、および拡張性を提供します。
- Firepower Chassis Manager：グラフィカルユーザインターフェイスによって、現在のシャーシステータスが効率良く視覚的に表示され、シャーシの機能は簡単に設定できます。
- FXOS CLI：機能の設定、シャーシステータスのモニタリング、および高度なトラブルシューティング機能へのアクセスを行うコマンドベースのインターフェイスを提供します。
- FXOS REST API：ユーザがシャーシをプログラムを使用して設定し、管理できます。

論理デバイスの動作方法 Firepower

Firepower は、Firepower eXtensible Operating System (FXOS) という独自のオペレーティングシステムをスーパーバイザ上で実行します。オンボックスの Firepower Chassis Manager では、シンプルな GUI ベースの管理機能を利用できます。FXOS CLI を使用して、ハードウェアイン

ターフェイスの設定、スマートライセンシング（ASA用）、およびその他の基本的な操作パラメータをスーパーバイザ上で設定します。

論理デバイスでは、1つのアプリケーションインスタンスおよび1つのオプションデコレータアプリケーションを実行し、サービスチェーンを形成できます。論理デバイスを導入すると、スーパーバイザは選択されたアプリケーションイメージをダウンロードし、デフォルト設定を確立します。その後、アプリケーションのオペレーティングシステム内でセキュリティポリシーを設定できます。

論理デバイスは互いにサービスチェーンを形成できず、バックプレーンを介して相互に通信することはできません。別の論理デバイスに到達するために、すべてのトラフィックが1つのインターフェイス上のシャースから出て、別のインターフェイスに戻る必要があります。コンテンツインスタンスの場合、データインターフェイスを共有できます。この場合にのみ、複数の論理デバイスがバックプレーンを介して通信できます。

サポートされるアプリケーション

次のアプリケーションタイプを使用して、シャースに論理デバイスを展開できます。

Firepower Threat Defense

FTDは、ステートフルファイアウォール、ルーティング、VPN、Next-Generation Intrusion Prevention System（NGIPS）、Application Visibility and Control（AVC）、URLフィルタリング、高度なマルウェア防御（AMP）などの次世代ファイアウォールサービスを提供します。

FTDは、次のいずれかのマネージャを使用して管理できます。

- FMC：別のサーバ上で実行されるフル機能のマルチデバイス マネージャ。
- Firepower Device Manager（FDM）：デバイスに含まれるシンプルな単独のデバイス マネージャ。
- Cisco Defense Orchestrator（CDO）：クラウドベースのマルチデバイス マネージャ。

ASA

ASAは、高度なステートフルファイアウォールとVPN コンセントレータの機能を1つの装置に組み合わせたものです。次のいずれかのマネージャを使用してASAを管理できます。

- ASDM：デバイスに含まれるシンプルな単独のデバイス マネージャ。
- CLI
- Cisco Defense Orchestrator（CDO）：クラウドベースのマルチデバイス マネージャ。
- Cisco Security Manager：別のサーバ上のマルチデバイス マネージャ。

Radware DefensePro (デコレータ)

Radware DefensePro (vDP) をインストールし、デコレータアプリケーションとして ASA または FTD の目の前で実行することができます。vDP は、Firepower に分散型サービス妨害 (DDoS) の検出と緩和機能を提供する KVM ベースの仮想プラットフォームです。ネットワークからのトラフィックは、ASA または FTD に到達する前に、まず vDP を通過する必要があります。

シャーシヘルスのモニタリング

show environment summary コマンドを使用して、Firepower 4100/9300 シャーシの全体的な健全性を示す以下の情報を表示できます。

- 合計電力消費量 (Total Power Consumption) : 消費される合計電力 (ワット単位)。
- 室内温度 (Inlet Temperature) : 周囲システム温度 (摂氏単位)。
- CPU 温度 (CPU Temperature) : プロセッサの温度 (摂氏単位)。
- 電源タイプ (Power Supply Type) : AC または DC。
- 電源入力フィードステータス (Power Supply Input Feed Status) : 入力ステータス ([Ok]、[Fault])。
- 電源出力ステータス (Power Supply Output Status) : 12 V 出力ステータス ([Ok]、[Fault])。
- 電源の総合ステータス (Power Supply Overall Status) : PSU の総合的なヘルス (動作可能、取り外し済み、温度の問題)。
- ファン速度 RPM (Fan Speed RPM) : 1 つのファントレイにある両方のファンのうち最も高い RPM。
- ファン速度ステータス (Fan Speed Status) : ファン速度 ([Slow]、[Ok]、[High]、[Critical])。
- ファンの総合ステータス (Fan Overall Status) : ファンの総合的なヘルス (動作可能、取り外し済み、温度の問題)。
- ブレード合計電力消費量 (Blade Total power consumption) : セキュリティ モジュール/エンジンで消費される合計電力 (ワット単位)。
- ブレードプロセッサ温度 (Blade Processor Temperature) : セキュリティ モジュール/エンジンに搭載のプロセッサの中で最も高い温度 (摂氏単位)。

手順

ステップ 1 FXOS CLI に接続します ([FXOS CLI へのアクセス](#)を参照)。

ステップ 2 シャーシモードに入ります。

```
Firepower-chassis# scope chassis 1
```

ステップ3 シャーシのヘルスの概要を表示するには、次のコマンドを入力します。

```
Firepower-chassis /chassis # show environment summary
```

例

```
Firepower-chassis# scope chassis 1
Firepower-chassis /chassis # show environment summary

Chassis INFO :

Total Power Consumption: 638.000000
Inlet Temperature (C): 32.000000
CPU Temperature (C): 47.000000
Last updated Time: 2017-01-05T23:34:39.115

PSU 1:
Type: AC
Input Feed Status: Ok
12v Output Status: Ok
Overall Status: Operable
PSU 2:
Type: AC
Input Feed Status: Ok
12v Output Status: Ok
Overall Status: Operable

FAN 1
Fan Speed RPM (RPM): 3168
Speed Status: Ok
Overall Status: Operable
FAN 2
Fan Speed RPM (RPM): 3388
Speed Status: Ok
Overall Status: Operable
FAN 3
Fan Speed RPM (RPM): 3168
Speed Status: Ok
Overall Status: Operable
FAN 4
Fan Speed RPM (RPM): 3212
Speed Status: Ok
Overall Status: Operable

BLADE 1:
Total Power Consumption: 216.000000
Processor Temperature (C): 58.000000
BLADE 2:
Total Power Consumption: 222.000000
Processor Temperature (C): 62.500000
```